



Vol.168

2025年 4月号

やらざあ



ちょきちょきボランティアで、福祉施設に清拭布をお届け！

令和6年12月15日に清拭布を裁断するため、20代～80代の市民の方々にご参加いただき、**ちょきちょきボランティア**を実施しました。

市民の皆さんからご寄付いただいた綿のシーツやタオルを、ボランティアさんが協力して、使いやすい大きさに“ちょきちょき”。約50kgの清拭布ができました。「清拭布」とは、福祉施設を利用される方を介助するときに使われるもので、社協の法人会員の福祉施設に寄付したところ、大変喜んでいただきました。

次は、あなたも「ちょきちょき」してみませんか？

次回ちょきちょき**3月23日(日)****4月13日(日)**

詳しくは
ホームページを
ご確認ください。

もくじ

- ・シリーズ社協が取り組む福祉教育 がっこう×ふくし 永明小学校 -2-
- ・令和7年度「ボランティア・市民活動助成金」募集／令和6年度福祉推進委員研修会 -3-
- ・赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました／クイズ／読者の声 -4-

ボッチャを通じた聴覚障がいの方とのふれあい福祉教室

2024年は、オリンピック・パラリンピックが開催されました。そこで、永明小学校の4年生約100名が聴覚障がいの方と一緒にボッチャを行いました。グループごと応援をしたり、ゆずりあったり、ドキドキしたり…いろいろな思いを共有できました。



事前学習では、聴覚障がいの金井秀雄さんから、聞こえない方とのコミュニケーションのとり方を教えていただきました。動物やくだものなどを想像し、身振り手振りを使って、表現することができるようになりました。



体育館に4面のコートを設け、聴覚障がいの方と一緒にボッチャを行いました。自分から話しかける姿が見られ充実した福祉教室となりました。

永明小学校 岸本瀬里亜 先生

聴覚障がいの方との事前学習から、手話に興味をもち、早速図書館で手話の本を借りる姿がみられました。教えていただいた手話の他にもボッチャでの交流で使える手話を覚えようと、友だち同士でも手話でのやり取りをしていました。

ボッチャ体験当日は、パラリンピック競技のボッチャを体験するということが以上に、その瞬間の「やった!」「おいしい!」などの感情を手話で表すことで、聴覚障がいの方と同じように感情を共有できることを体感しました。

人権教育参観日ということで保護者の方にも様子を見ていただき、とても貴重な時間を過ごすことができました。

聴覚障がいの方と交流をしながら、パラリンピックの種目でもあるボッチャを体験できた活気ある福祉教室の開催となりました。

子どもたちが自ら発言し、積極的にふれあう姿がとても輝いていました。



令和7年度より
内容が一部
変わります！

あなたのボランティア・市民活動に助成金を活用しませんか？ ～令和7年度「ボランティア・市民活動助成金」募集～

社協では、赤い羽根共同募金を財源とした「ボランティア・市民活動助成金」で、市民のみなさんの自主的で継続的なボランティア活動や市民活動を支援しています。

市民のみなさんがより活動しやすいよう、助成額の見直しと対象の拡充を図ったため、令和7年4月より内容が一部変更となります。

助成対象

自主的に地域福祉活動を行うグループ・市民活動団体が、茅野市民を対象に行う事業を対象とします。助成対象となる団体・事業・経費等の詳細は、交付要綱でご確認ください。

行政区単位の事業も対象になります。

募集期間

4月14日(月)～5月9日(金)
午後5時30分まで

※土・日、祝祭日は除きます。

※締切りを過ぎた申請は、受け付けることができません。



交付要綱、申請に必要な書類等は、社協ホームページまたは右記からご覧いただけます。
また、茅野市社協窓口でもお渡ししています。

交付申請書に必要な書類等を添え、茅野市社協窓口へご提出ください。



社協ホームページ

ボランティア・市民活動助成金説明会

ボランティア・市民活動助成金の内容変更に伴い、助成金に関する説明会を実施します。

助成金の申請を検討している団体は、下記のどちらかの日程で、説明会にご出席ください。

日 時 平日の部：令和7年4月9日(水)

10時～11時

休日の部：令和7年4月13日(日)

10時～11時

場 所 茅野市ひと・まちプラザ3階集会室

その他 ・人数把握のため、事前にお申込みください。

・電話での申し込みも可能です。

・複数人での参加も可能です。



申請手続き応援会

申請書記入のお手伝いをします。
助成金の対象になるか確認が必要なため、事前にご相談のうえ、お申し込み下さい。

日 時 令和7年4月23日(水)

① 10時～ ② 14時～

場 所 茅野市ひと・まちプラザ101・102

活動を充実させるために助成金を
申請したいけど、手続きが大変そう…



問合せ：茅野市社協 ボランティアまちづくりセンター ☎73-4431

令和6年度 福祉推進委員研修会

～ゆるやかなつながりで 誰も孤立しない地域づくり～

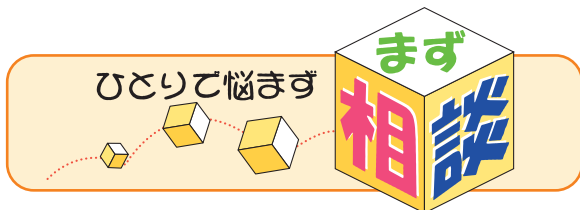
長野県長寿社会開発センター主任シニア活動推進コーディネーターの戸田千登美さんに、県内の事例をもとに、暮らしの中にあるつながりと安心がうまれる場所について市内の福祉推進委員を対象にご講演いただきました。

みなさんの地域には、どんなつながりや安心の場がありますか？

茅野市社協は、みなさんのつながりや安心の場づくりのお手伝いをしています。顔の見える「場」を地域で作ってみませんか？



2月9日
実施



結婚相談（予約制）

※相談希望日の2営業日前までに予約が必要です

結婚を望まれる方の相談

毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

司法書士の無料法律相談（予約制）

※前日の午後4時までに予約が必要です

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士

緊急小口資金等の特例貸付返済に関するご相談（随時）

相談会場は社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。 ☎（0266）73-4431

上記以外の様々なお困りごとにも社協にご相談ください。

読者の声

- 福祉推進委員の時は、社協CSWの皆様には大変お世話になりました。（玉川 60代）
- 毎回「やらざあ」楽しみにして読んでいます。「福祉」と言っても普通の行動にあらわれます。「あいさつをする」「近所の人と声を掛けあう」「困っている人に手を貸す」。当たり前のことが出来なくなって来ている今、まず自分から出来ることをしよう!! ですネ。（玉川 70代）
- いつも広報できたら見ています。学校×福祉とか内容がいいですね。（本町 10代）

ご寄附ありがとうございました

令和6年12月1日～令和7年1月31日まで

【寄附金】

諏訪友の会様	10,000円
(株)三井の森 代表取締役社長深沢逸郎様	200,000円
茅野ライオンズクラブ会長 春山晴夫様	60,000円
茅野レオクラブ会長 清水天暉様	8,000円
茅野きのこ同好会会長 小林幹治様	24,000円
学校法人聖リゴリオ学園ちのせいぼ幼稚園様	30,000円

【寄附品】

竹村一久様／郵便局長夫人会諏訪東部会様

【フードドライブ】

野村ユニソングループ様／ろうきん茅野支店運営委員会様

その他匿名で寄附金や食品、タオル等たくさんのご寄附がありました。

みなさんからいただいたご寄附は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等にも使われています。

社協広報紙 やらざあ Vol.168

2025年4月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集／PR委員会

〒391-0002

茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階

TEL(0266)73-4431 FAX(0266)73-8030

社協HP



今回のクイズ

なんのお花でしょう



昭和42年以降現在も発行されている100円玉にかかれている花は何の花でしょう。



応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つづやきなど一言添えて社協PR委員会までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に社協法人会員協力店にて使える商品券を差し上げます。

応募締め切り 令和7年4月9日（水）

前回のクイズの答え ②

当選者

中山美沙希さん（米沢）

松澤 勝猛さん（ちの）

山田 愛さん（本町）

当選された方には社協法人会員協力店にて使える商品券をお送りいたします。

沢山のご感想ありがとうございました。



社協広報紙 やらざあ の発行にはみなさんの社協会費と赤い羽根共同募金が使われています。